

第13回日韓大学生国際交流セミナー概要

～複言語・複文化教育と東アジア共生の可能性2～

森山新（お茶の水女子大学）

1. 概要

日時 2018年8月6日（月）～9月15日（土）

場所 釜山外国語大学校（大韓民国釜山広域市）

主催 お茶の水女子大学国際教育センター・日本語教育コース・グローバル文化学環

協力 釜山外国語大学校

2004年に第1回が行われ、今回が第13回となる日韓大学生国際交流セミナーは、本学から8名の学生が参加し、韓国の協定校である釜山外国語大学校で実施された。第11回までは同じく協定校である同徳女子大学校との間で、日韓両国間にまたがる諸問題を取り上げ、両国の学生が話し合いを通じ解決をみぞすという形で実施されて来た。そして戦後70年、日韓国交回復50周年を迎えた2015年度の第10回セミナーにおいて、両国の学生が戦後70年日韓学生共同宣言を発表、両国が過去を直視し、互いが納得のいく議論の下、真の未来志向の関係を構築するまでに至った。また12月には日韓文化交流基金の助成のもと、35名の学生を連れて韓国の同徳女子大学校、啓明大学校、釜山外国語大学校を訪れ、戦後70年を記念し、4大学合わせて150名近くの学生が集い、国際学生フォーラムを開催、日韓両国の過去（同徳女子大）、現在（啓明大）、そして未来（釜山外大）を語る場を持つことができた。

このような成果のもとで、2016年度からは、同年に協定を締結した釜山外国語大学校が実施する韓国語・韓国文化を学ぶプログラム（韓国語短期研修）と、日本語・日本文化を教えるプログラム（日本語教育実習）とを合体することで、新たな理念のもと、「複言語・複文化プログラム」を構築し、日韓大学生国際交流セミナーは言語・文化を越えたシティズンシップ、国家を越えたインターナショナルなアイデンティティ形成、そしてそれに基づいた東アジアの共生に向け、より高い次元に向かってさらなる一歩を踏み出した。

今回はその第3回目として、8名の学生が本プログラムに参加した。8月6日から25日までの3週間は韓国語研修に参加、韓国語・韓国文化を学ぶとともに、決定した指導教員とのコンタクトを開始し、後半の日本語教育実習に備えた。9月2日から14日までの2週間はそれぞれの指導教員のもと、日本語教育実習に参加、日本語と日本文化を教える体験をした。さらに9月7日には「第2回日韓学生フォーラム」を開催し、日韓の学生、そして今年は中国の学生も加わり、東アジアの過去、現在、未来について率直な対話の場が持たれ、日韓、そして東アジアは対立から共生へ重要かつ具体的な第一歩を踏み出した。

なお、本プログラムは、学部生は「日本語教育法演習Ⅰ・Ⅱ（日本語教育副プログラム）」、「多文化交流実習Ⅰ・Ⅱ（グローバル文化学環主・副プログラム）」を、大学院生は「日本語教育方法論演習」を履修して参加した。4月に参加者を募集し、5月～7月には毎週事前学習を行った。3か月間の事前学習では、本複言語・複文化プログラムの理念である「複言語・複文化主義（plurilingualism, pluriculturalism）」、「インターカルチュラル・シティズンシップ教育（intercultural citizenship education）」としての外国語教育を学び、その上で釜山外国語大学が採用している「ヨーロッパ言語共通参照枠（Common European

Framework of Reference for Languages) 」や「CAN-DO ステートメント」を紹介、それらに基づいた具体的な教案作成の方法などを学び、実際の教壇実習に臨んだ。

残念ながら東アジアにはヨーロッパのようなともに生きるための地域連合体もなく、それをめざすための教育理念も教育政策もない。そのような中、釜山外国語大学の協力のもと、本学が歩み始めた本プログラムが、対立の多い日韓、そして東アジアに、和解と共生をもたらす第一歩となれば幸いである。

なお、本プログラムは日本学生支援機構の短期派遣プログラム、およびお茶の水女子大学奨学金などの支援を受け、学生が派遣されている。

2. 日程表

月日 (曜日)	複言語プログラム	複文化プログラム
4月	説明会・参加者募集	
5月～7月	事前学習 (毎週月曜9-10時間目)	
8月6日 (月)	訪韓・入寮	
8月7日 (火)	韓国語研修入学式 レベルテスト	交流会
8月8日 (水)	韓国語授業開始 (～24日)	キャンパスツアー・南浦洞観光
8月9日 (木)		韓服体験・gangeolot 観光
8月10日 (金)		K-POP ダンス・韓国歌謡
8月11日 (土)		K-POP ダンス・韓国歌謡
8月13日 (月)	韓国人学生とのプロジェクトワーク	
8月14日 (火)		韓国映画鑑賞
8月15日 (水)		太宗台・海洋博物館 観光
8月18日 (土)		韓国料理体験・冬柏島 (APEC) 観光
8月20日 (月)		広安里観光
8月21日 (火)		文化探訪：慶州 (1泊2日)
8月22日 (水)		文化探訪：慶州 (1泊2日)
8月23日 (木)	韓国語試験	
8月24日 (金)	韓国語研修修了式	送別会
8月25日 (土)	自主学習・指導教員との事前ミーティング (～8月31日)	
9月2日 (日)	日本語教育実習開講式	
9月3日 (月)	授業見学開始 (～7日)	
9月7日 (金)	第2回日韓学生フォーラム	
9月10日 (月)	教壇実習開始 (～14日)	
9月14日 (金)	日本語教育実習修了式	
9月15日 (土)	帰国の途へ	
9月28日 (金)	参加者報告書提出	
10月24日 (水)	インターナショナルデーにて実習報告会開催	
12月24日 (月)	報告書完成	

3. 実習日程

月日	曜	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
9 / 3 9 / 10	月		<u>安食華</u>	安食華		<u>塩谷</u> 矢動丸	塩谷 <u>矢動丸</u> 榎本	<u>榎本</u>
9 / 4 9 / 11	火		<u>池田</u>	池田 <u>高橋</u>	高橋			
9 / 5 9 / 12	水		安食華	安食華			高坂	高坂
9 / 6 9 / 13	木		榎本	榎本		池田 矢動丸	池田 塩谷	塩谷
9 / 7 9 / 14	金	高橋	高橋		<u>高坂</u>	高坂		

注) 下線は森山が参与した授業をさす

4. 参加者

氏名	所属・学年	韓国語 クラス	日本語 クラス	実習指導 担当教員
塩谷美咲	文・言語文化学科 (グロ文) 3年	レベル2	A2	根本尚子
高橋もゆ	生・人間生活学科 (生活文化) 2年	レベル2	A2	佐藤葉月
安食礼子	文・言語文化学科 (グロ文) 2年	レベル1	B1-1	二色博樹
池田百合香	文・言語文化学科 (仏文) 2年	レベル2	B1-1	堀 浩子
榎本愛子	文・言語文化学科 (グロ文) 2年	レベル2	B1-1	二色博樹
高坂千尋	文・言語文化学科 (グロ文) 3年	レベル2	B1-2	小林安那
矢動丸咲季	文・人文科学科 (グロ文) 2年	レベル2	B2-1	松浦恵子
華靈鉦	院・日本語教育コース M1年	レベル1	B2-1	松浦恵子

注) 韓国語研修クラスはレベル1 (初級) ~ 5 (上級) に分かれ実施されている。

5. スタッフ

大学	名前	所属	役職
お茶の水女子大学	森山 新	グローバル文化学環	教員
お茶の水女子大学	成 歆	大学院人間文化創成科学研究科	院生
釜山外国語大学校	松浦恵子	日本語創意融合学部	教員
釜山外国語大学校	二色博樹	日本語創意融合学部	教員
釜山外国語大学校	堀 浩子	日本語創意融合学部	教員
釜山外国語大学校	小林安那	日本語創意融合学部	教員
釜山外国語大学校	佐藤葉月	日本語創意融合学部	教員
釜山外国語大学校	根本尚子	日本語創意融合学部	教員